

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.5

名前

得点

/10

問1 南アジアの大部分は熱帯や亜熱帯に属し、年間を通じて高温多湿な気候を示す。この地域の気候風土に適応するため、縫製をせず一枚の布を体に巻きつける構造を持ち、通気性を高めて涼しく過ごせるよう工夫されたインドの女性用伝統衣装を何というか。 （2021年 全国公立入試 類似）

1. ケバヤ 2. キルト 3. サリー 4. サロン

問2 1970年から2000年にかけて、中国で第1次産業の就業者割合が急激に低下し、日本やアメリカ合衆国で第3次産業の割合が大きく上昇したように、経済発展にともなって産業構造の比重がプライマリ部門からセカンダリ、ターシャリ部門へと移行していく経済法則を何というか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. ペティ・クラークの法則 2. チューネンの農業立地論 3. ウェーバーの工業立地論 4. クリスタラーの中心地理論

問3 アジアの主要空港は、それぞれの地理的条件を活かしたハブ（拠点）機能を有している。アジアの各都市から太平洋を越えて移動する旅客の乗り継ぎ需要を多く取り込み、特にアジアと北アメリカを結ぶ結節点として、北アメリカ方面への乗り継ぎ旅客数が圧倒的に多い特徴を持つ日本の国際空港はどこか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 関西国際空港 2. 東京国際空港 3. 成田国際空港 4. 中部国際空港

問4 ヨーロッパでは、平坦な地形と安定した河川流量を活かした内陸水路網が発達している。このうち、スイスのアルプス山脈に源流を持ち、フランスとドイツの国境を流れ、ルール工業地帯などの主要工業地帯を経由して北海へと注ぐ、ヨーロッパで貨物輸送量が極めて多い国際河川は何か。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. エルベ川 2. ドナウ川 3. ライン川 4. セーヌ川

問5 アジアのNIES（新興工業経済地域）の一角として早期に工業化を達成したシンガポールにおいて、外資系企業の進出などを背景に、現在の輸出産業において最も高い割合を占めているハイテク関連の工業製品分類は何か。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. 繊維製品 2. 電気機械 3. 精密機械 4. 輸送機械

問6 アフリカ中南部に位置し、隣国との国境付近に広がる一大鉱山地帯から産出される銅鉱の輸出に依存している国がある。近年、銅価格の高騰によって一時的に国家財政や輸出額は潤ったものの、富が一部の層や外資系企業に集中し、国内の貧富の差や経済格差は容易に解消されていない。この国はどこか。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. アンゴラ 2. ザンビア 3. ボツワナ 4. ナミビア

問7 ヨーロッパの再生可能エネルギー開発において、アイスランドやイタリアなど火山帯に位置する国々に盛んに導入されている一方、国土全体が平坦で火山のないオランダなどの国では導入が極めて困難である発電方式は何か。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 波力発電 2. 水力発電 3. 風力発電 4. 地熱発電

問8 日本の林産物輸入において、マレーシアやインドネシアなどの熱帯林を擁する東南アジア諸国から多く輸入されている、現地で薄く削った単板を積み重ねて接着した加工木材を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. 丸太 2. 木材 3. 製材 4. 合板

問9 農産物や食品の流通が広域化する中、特定の地域と結びついた伝統的な製法や気候風土による品質の特性を持つ製品について、その名称を国が知的財産として登録し、不正な使用から守るための制度が導入されている。フランスのシャンパンや、日本の『夕張メロン』などがこの対象となる。このような、原産地を地域ブランドとして保護し、品質を保証することを目的とした制度を何というか。 （2021年 全国公立入試 類似）

1. 知的財産権制度 2. 地理的表示保護制度 3. 産業財産権制度 4. 不正競争防止制度

問10 地中海周辺地域において、アルプス山脈周辺やトルコなど、起伏に富んだ地形と一定の降水量が得られる高地・山岳地域を中心に多く分布している、地形の高低差と水資源を利用した発電方式を何というか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 地熱発電 2. 水力発電 3. 風力発電 4. 波力発電